

# 新しいワークショップページ作成手順書

## 概要

この手順書は、FFTPRSワークショップの新しいページを作成する際の手順を説明します。環境はGithub上で、保守するページはトップページとワークショップ一覧です。

## 前提条件

- 新しいワークショップの開催が決定している
- ローカル環境で実装を行う人は下記の条件を自力で満たす必要がある
  - Jekyll環境が構築されている
  - Docker Desktopがインストールされていること
  - Gitがインストールされていること
  - Github側にSSHを登録していること
  - GitにSSHを登録していること

## 手順

### 1. データファイルの作成

#### 1.1 ワorkshop詳細データファイルの作成

Githubページにログインし、Code > `_data` > `workshop{回数}.yaml` を選択します。  
Raw の横にあるコピーボタンをクリックします。

再度、`_data` > Add file > Create new file をクリックし、コピーした内容をペースとします。

ファイル名は以下のように変更します。

**ファイル名:** `workshop{回数}.yaml` (例: `workshop12.yaml` )

ファイル内容は以下のように修正してください。yamlの形式に則り作成してください。  
`google_map`はGmapから発行したHTMLを利用してください

## ファイル内容の例:

```
title: "第12回 有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ"
sponsored_by: "協賛名称"
executive_committee_member: "実行委員名（大学名）"
overview: "ワークショップの概要説明（HTMLタグ使用可能）"
start_date: 2026-09-15
end_date: 2026-09-16
place: "開催場所名"
place_url: "https://example.com"
google_map: "<iframe src='...'></iframe>"
entrance_fee: "一般: 1,500円 / 学生: 無料"
application_deadline: "申込締切: 2026年8月26日（火）"
manuscript_deadline: "原稿締め切り: 2026年9月2日（火）"
social_gathering_application_deadline: "懇親会申込締切: 2026年9月5日（金）"
application_description: "申し込みに関する詳細説明"

program:
  - day: "1日目: 2026年09月15日(火)"
    time_schedule:
      - time: "13:00 - 13:30"
        title: "受付"
        speaker: ""
        description: ""
      - time: "13:30 - 14:00"
        title: "講演1: 講演タイトル"
        speaker: "発表者: 発表者（大学名）"
        description: "発表概要"

proceedings: ""

links:
  - title: "情報理論とその応用サブソサイエティ（SITAサブソ）"
    url: "https://www.ieice.org/ess/sita/index.html"
  - title: "前回のワークショップ"
    url: "/site/pages/workshop11/"
```

作成完了後、Commit Changes をクリックして Extended description にコメントを入れてコミットしてください。

Githubへ反映されます。

## 1.2 ワークショップ一覧データの更新

トップページおよびワークショップ一覧のデータ更新は、  
\_data/ > workshops.yml ファイルを編集し、新しいワークショップの情報を追加します。

追加する内容:

```
- title: "第12回 有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ"  
  start_date: 2026-09-15  
  end_date: 2026-09-16  
  url: "/site/pages/workshop12/"  
  status: "未定"  
  location: "開催地説明"
```

作成完了後、Commit Changes をクリックして Extended description にコメントを入れてコミットしてください。

Githubへ反映されます。

注意:

- 新しいワークショップは配列の先頭（最新）に追加
- status は "未定" → "受け付け中" → "終了" の順で変更
- url は実際のページパスに合わせて設定

## 2. HTMLページファイルの作成

### 2.1 ワークショップ詳細ページの作成

pages/ ディレクトリに新しいHTMLファイルを作成します。yamlファイルと同じくように、既存のhtmlファイルをコピーしてください

ファイル名は

**ファイル名:** workshop{回数}.html (例: workshop12.html )

**ファイル内容:** 既存の workshop11.html をコピーして、htmlの以下の部分を変更

## 1. フロントマター:

```
---  
layout: default  
title: "第12回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ"  
description: "第12回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ"  
---
```

## 2. データ参照部分:

```
{% assign workshop = site.data.workshop12 %}  
{% assign programs = site.data.workshop12.program %}  
{% assign links = site.data.workshop12.links %}
```

作成完了後、Commit Changes をクリックして Extended description にコメントを入れてコミットしてください。

Githubへ反映されます。

## 3. ファイル構造の確認

作成後のファイル構造:

```
fftpsws_website/  
├─ _data/  
│   ├── workshop12.yml          # 新規作成  
│   └─ workshops.yml           # 更新  
└─ pages/  
    └─ workshop12.html          # 新規作成
```

## 4. 動作確認

### 4.1 ローカルでの確認（実施できる場合）

```
# Jekyllサーバーを起動
docker run --rm -it -p 4000:4000 -v ${PWD}:/srv/jekyll jekyll/jekyll:4 jekyll serve --livereload

# ブラウザで以下を確認
# - http://localhost:4000/site/pages/workshop12/
# - http://localhost:4000/site/pages/workshops/
# - http://localhost:4000/site/
```

### 4.2 確認ポイント

- ☐ 新しいワークショップページが正常に表示される
- ☐ ワークショップ一覧ページに新しいワークショップが表示される
- ☐ トップページ直近ワークショップに新しいワークショップが表示される
- ☐ パンくずナビゲーションが正常に動作する
- ☐ リンクが正しく設定されている

## 5. Githubへの反映（ローカルで作成した場合）

### 6.1 コミットとプッシュ

```
# 変更をステージング
git add .

# コミット
git commit -m "Add workshop 12 page and update workshop list"

# プッシュ
git push origin main
```

### 5.2 Github Pagesでの確認

- ☐ サイトが正常にビルドされる
- ☐ 新しいページが公開される
- ☐ リンクが正常に動作する

# 注意事項

## データファイルの命名規則

- ワークショップ詳細: `workshop{回数}.yml`
- HTMLページ: `workshop{回数}.html`

## 日付フォーマット

- YAMLファイル内: `YYYY-MM-DD` 形式
- 表示時: Jekyllの `date` フィルターを使用

## リンク設定

- 内部リンク: `/site/pages/workshop{回数}/`
- 外部リンク: 完全なURL
- メールリンク: `mailto:address@example.com`

## 画像とファイル

- 画像は `assets/img/` ディレクトリに配置
- PDFなどのファイルは `assets/files/` ディレクトリに配置

## トラブルシューティング

### 1. ページが表示されない

- ファイル名とパスが正しいか確認
- YAMLファイルの構文エラーがないか確認
- Githubビルドでエラーが起きていないか確認

### 2. データが表示されない

- データファイルの参照パスが正しいか確認
- YAMLファイルの構文が正しいか確認
- Githubビルドでエラーが起きていないか確認

### 3. リンクが動作しない

- 相対パスが正しく設定されているか確認
- 外部リンクのURLが正しいか確認
- Githubビルドでエラーが起きていないか確認